

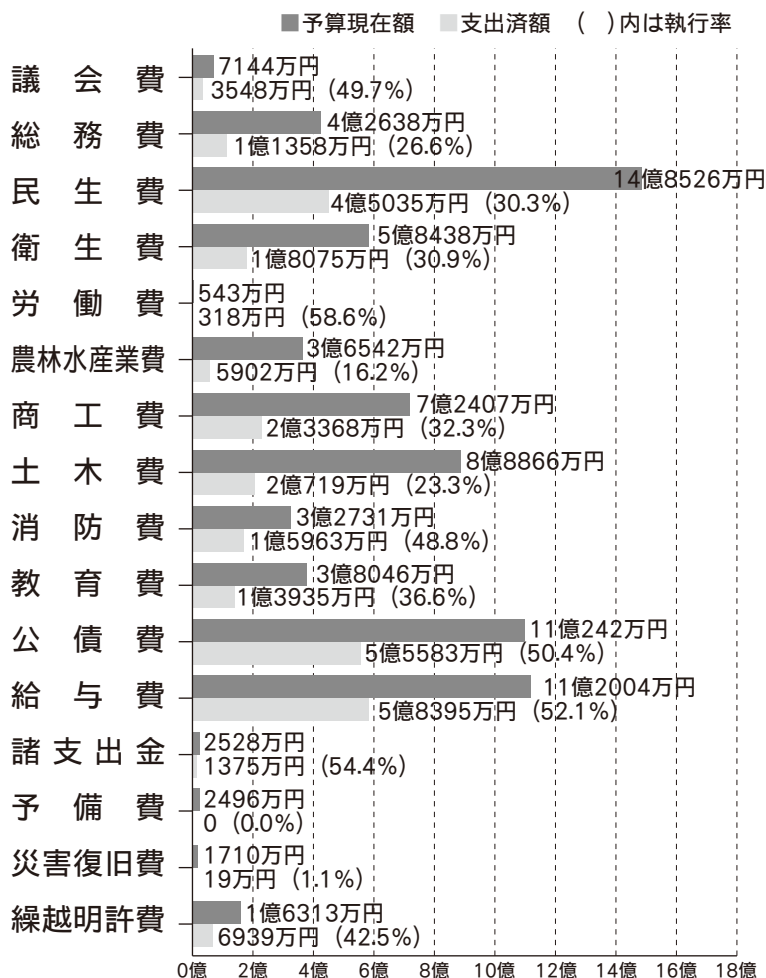
●特別会計 (単位：万円)					
区 分	予算	歳 入		歳 出	
	現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	169,089	58,541	34.6	65,945	39.0
公共下水道事業特別会計	81,768	17,976	22.0	35,059	42.9
介護保険特別会計	108,014	42,205	39.1	44,195	40.9
簡易水道事業特別会計	9,930	1,919	19.3	4,005	40.3
後期高齢者医療特別会計	16,219	4,226	26.1	4,025	24.8

●地方債の状況 (単位：万円)			
区 分	当初残	償還額	現在額
一般会計	9,246,899	500,770	8,746,129
公共下水道事業特別会計	3,658,754	189,584	3,469,170
簡易水道事業特別会計	494,633	21,805	472,828
水道事業会計	791,229	23,821	767,408
合 計	14,191,515	735,980	13,455,535

●水道事業会計 (単位：万円)				
区 分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的	収入	324,198	107,086	33.0
	支出	324,198	58,435	18.0
資本的	収入	90,000	0	0.0
	支出	137,981	98,287	71.2

予算現在額 77億1174万円
 支出済額 28億532万円
 執行率 36.4%

歳出



予算現在額1億6219万円に対し、歳入26・1%、歳出24・8%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。



後期高齢者医療特別会計

予算現在額9930万円に対し、歳入19・3%、歳出40・3%の執行率となっています。公債費(借金の支払い)が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

簡易水道事業特別会計

予算現在額9930万円に対し、歳入19・3%、歳出40・3%の執行率となっています。公債費(借金の支払い)が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。この会計は、要介護(要支援)への介護サービスの給付などを行っています。

一時借入金・基金運用

一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借入れ、年度内に償還するお金です。

会計間運用

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内で、ある会計に現金が不足した場合は、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。

地方債

地方債は、投資的事業(道路の整備、公共施設の建設等)に充てるために借入れ、年度を越えて償還するものです。